

そうだったのか!
意外と知らない!

クルマの安全ガイド

出発前に

[SRS エアバッグで身を守るために]
**シートベルトを着用し
正しい姿勢で乗車を!**

SRS エアバッグがあるのでシートベルトを着用しなくても安全だと思いませんか? シートベルトを正しく着用してはじめて、SRS エアバッグの効果が発揮されます。



**SRS エアバッグの効果を発揮させるため、
シートベルトを着用し、正しい姿勢で乗車してください。**

SRS エアバッグはシートベルトだけでは防ぎきれない重大な傷害が発生するような強い衝撃を受けた時に作動し、頭部や胸部への衝撃を和らげる装置です。必ずシートベルトを着用し、正しい姿勢で乗車してください。

For Safety

安全のポイント

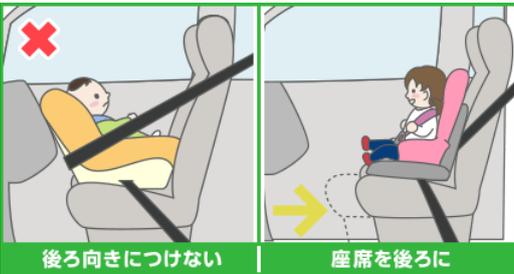


資料提供：(独)自動車事故対策機構 NASVA
JNCAP「自動車アセスメント アウトランダー衝突試験」

POINT 01

**SRS エアバッグの衝撃回避のため
シートベルトを着用する!**

SRS エアバッグはシートベルトに代わるものではありません。シートベルトをしていないと急ブレーキなどで身体が前方へ投げ出され、その時に SRS エアバッグが膨らむとその強い衝撃で重大な傷害を受けるおそれがあります。



POINT 02

**助手席には後ろ向きのチャイルド
シートは絶対に取り付けません。**

助手席に乳児用(ベビーシート)など、後ろ向き装着のチャイルドシートは、絶対に取り付けしないでください。

助手席 SRS エアバッグ装着車の場合、SRS エアバッグが膨らむ時に強い力が、後ろ向きチャイルドシートの上部にかかり、背もたれに押しつけられ、命にかかわる重大な傷害を受けるおそれがあります。

やむをえず、助手席に前向きのチャイルドシートを取り付ける場合は、SRS エアバッグから遠ざけるため、助手席を一番後ろの位置にしてください。

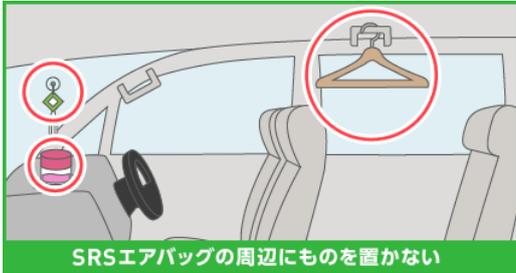


POINT 03

正しい姿勢で乗車する。

SRS エアバッグは非常に速いスピードで膨らむため SRS エアバッグ格納部に手や足、顔を近づけたり、もたれかかるような姿勢で座らないようにしてください。

SRS エアバッグとの接触により擦り傷や打撲、命にかかわる重大な傷害を受けるおそれがあります。シートベルトを着用して正しい姿勢で乗車してください。



SRSエアバッグの周辺にものを置かない

POINT 04

SRS エアバッグ周辺にものを置かない。

SRS エアバッグ周辺にものを置いたり、アクセサリなどを取り付けると、SRS エアバッグが膨らむ時に、アクセサリなどが飛んで重大な傷害を受けるおそれがあります。

また、SRS エアバッグが正常に膨らむのをさまたげるおそれがあるため、ステッカーなどは貼り付けしないでください。



作動条件をチェック

POINT 05

SRS エアバッグの作動条件を理解する。

運転席・助手席 SRS エアバッグ、運転席 SRS ニーエアバッグは、約 25km/h 以上の速度でコンクリートのような固い壁に正面から衝突した時に作動します。SRS サイドエアバッグ、SRS カーテンエアバッグは、強い衝撃を車両側面から受けた時に作動します。衝突した位置や角度、衝突したものの形状や状態などによって SRS エアバッグは作動しないことがあります。

詳しくは取扱説明書をご確認ください。



作動後は触らない

POINT 06

SRS エアバッグが作動したら、触らない。

SRS エアバッグ作動時には大きな音がし、白煙が出ますが、火災ではありません。

SRS エアバッグの作動直後は SRS エアバッグ構成部品やその周辺が高温になるため、触らないよう気をつけてください。なお、白煙は人体への影響はありません。

三菱自動車お客様相談センター

0120-324-860

オープン時間：9時～17時（土日祝・弊社休日 9時～12時・13時～17時）

※050～で始まる番号など、一部の IP 電話からはつながらない場合がございます。